

地域での協働事例【地区安全協議会】

○協議会の結成の経緯

地域内では各区、各団体が独自に安全を推進する活動をしてきたが、地域の幼児・児童・生徒等の安全保持は、個々の限られた範囲の努力だけでは難しいことから、地域内の各区、各団体が協働して活動していくために結成された。

○協議会の目的

地域の幼児・児童・生徒等の安全保持と健全育成にかかわる適切な施策を実施する。

○組織及び構成団体

会 長	地区区長会長（区長）
副 会 長	地区区長会副会長（区長）、小学校 P T A 会長
役 員	各構成団体代表者
事 務 局	小学校
構成団体	区、公民館、民生児童委員、青少年補導員、育成会、高齢者クラブ、交通安全協会支部、消防団、保育園、保育園保護者会、中学校、中学校 P T A、小学校、小学校 P T A

○実施している事業

①児童への下校指導

- 事業内容
- ・小学校と各構成団体が連携して小学校児童と下校し、下校指導と通学路の安全確認を実施
 - ・「子どもを守る安心の家」へのあいさつ

②安全協議会だよりの発行（地区内の各区で回覧をしている）

- 紙面内容
- ・構成団体の活動の報告
 - ・地域の安全についての啓発

③振り込め詐欺防止活動

- 事業内容
- ・警察と連携して啓発活動を実施